

(1) (b)

→ immunodeficiency が immune = 「免疫の」と deficiency = 「不十分さ」の複合語であったことに気付けたどうかが鍵。

(2) (a)

→ prescription は医師が pre- = 「事前に」、scribe/script = 「書く」ものなので、患者が薬局に行く前に書く「処方箋」のことを指す。(b)の inscription は「碑文、銘」、(c)の manuscript は「原稿」、(d)の subscription は「定期購読」である。

(3) (d)

→ 知識問題で難問。なお(a)の inject は「注射する」ことを指し、injected の形であれば空欄に入れることも可能だっただろう。

(4) (c)

→ (a)の capillary は「毛細血管」、(b)の vein は「静脈」、(d)の (blood) vessel は「脈(血)管」のことである。(d)は一見空欄に入りうるが、日本語訳にて「動脈」と示されていることに注意。

(5) (d)

→ (a)の「喘息」は asthma, (b)の「肺炎」は pneumonia, (c)の肺がんは lung cancer である。

(6) (b)

→ anti- = 「反-, -に対する」 + bio- = 「生物に関する」から推測できた人も多かったのでは。なお(a)の「殺虫剤」は pesticide, (c)の「消毒薬」は antiseptic もしくは disinfectant, (d)の抗ウイルス薬は antiviral drug である。

(7) (b)

→ (a)の smallpox は「天然痘」であり、ワクチンの開発により人類が撲滅に成功した唯一の感染症。(b)の chickenpox は発疹 (rash) の見た目に由来する。(c)の measles は「はしか」であり(d)の mumps は「ムンプス (おたふく風邪)」である。

(8) (a)

→ これは知識問題である。clinical = 「臨床の」。

(9) (d)

→ これは出題されやすい重要なキーワードである。なお流産のことは spontaneous abortion もしくは miscarriage と呼ぶ。

(10) (c)

→ 同じく出題されやすい定番の題材。(a)の suicide は単なる「自殺」であるが、安楽死のことを physician-assisted suicide と呼ぶこともある。なお(b)の deathwatch は「看取り」で、(d)の apothanasia は「延命」のことであるが、euthanasia と違ってどちらも重要性は非常に低いので覚える必要はない。